

平成 29 年度 第 2 回 復興金融ネットワーク（投融資促進分科会） 交流会 議事概要

1 日時

平成 30 年 2 月 18 日（日） 14:15～16:40

2 場所

仙台国際センター 展示棟 会議室 2

3 出席者（企業・団体名）

＜国＞

復興庁、東北財務局

＜復興金融ネットワーク会員＞（五十音順）

あぶくま信用金庫、石巻信用金庫、いわき信用組合、岩手銀行、北日本銀行、気仙沼信用金庫、七十七銀行、信金中央金庫、全国信用協同組合連合会、仙台銀行、大和企業投資、地域創造基金さなぶり、日本政策金融公庫、日本政策投資銀行、東日本大震災事業者再生支援機構、フューチャーベンチャーキャピタル、MAKOTO、みずほ銀行、三菱商事復興支援財団、ミュージックセキュリティーズ

＜その他出席者＞

株式会社 CAMPFIRE、株式会社フカコラ美人、漆とロック株式会社、合同会社岩手野生動物研究所

4 議事概要

(1) 復興庁の取組についての報告

- ・ 復興庁の和爾参事官より、復興庁の主な取組について説明があった。
- ・ 株式会社東日本大震災事業者再生支援機構の高橋企画調整室長より、同機構の支援決定期間の延長について説明があった。

(2) 被災地におけるクラウドファンディング(CF)活用の現状と課題についての講演、意見交換

- ・ CF 事業者としてミュージックセキュリティーズの小松真美代表取締役及び CAMPFIRE の酒向マネージャーより、CF に力を入れている金融機関としていわて信用組合の本多常勤理事より、事業者支援機関として MAKOTO の下里執行役員より、被災地における CF 活用の現状と課題等について講演及び参加者も交えた意見交換が行われた。

(3) 「新しい東北」復興ビジネスコンテスト受賞者によるプレゼンテーション

- ・ フカコラ美人の岩手代表取締役、漆とロックの貝沼代表取締役、岩手野生動物研究所の西代表より、各社の受賞事業等についての紹介があった。
- ・ 気仙沼信用金庫の藤村常務理事より、復興支援の取組等について紹介があった。

(4) 意見交換

- ・ 東北における CF の市場規模及び割合や、CF 事業者によるプロジェクト達成後のサポート、また事業者が求める金融機関による支援等について意見交換が行われた。
- ・ 地域創造基金さなぶりより「東北の未来をつくる新しい資金を知る会議」について、日本政策金融公庫より「第 3 回イノベーションの教室」についてそれぞれ紹介があった。
- ・ 意見交換の後、復興庁の角田審議官、伊野審議官から発言があった。